

## 執筆者紹介（敬称略）

香山はるの（本学文学部人文学科教員）  
神田浩一（本学兼任教員）  
榎原かをり（本学兼任教員）  
高橋圭子・東泉裕子（本学兼任教員）  
マクラウド、コリン（本学文学部コミュニケーション文化学科教員）  
吉田さち（本学文学部コミュニケーション文化学科教員）  
河村英和（本学観光コミュニティ学部観光デザイン学科教員）  
長谷川幸代（本学文学部人文学科教員）  
室田康子（本学兼任教員）

## お詫びと訂正

第14号所収論文「サハリンに関する社会言語学的研究の動向と展望：方言・言語接触の観点より」の英文題目に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

《誤》 A Review of Sociolinguistic Studies  
on Sakhalin : From the Viewpoint of  
Dialect and Language Contact

《正》 Research Trends in Sociolinguistics  
on Sakhalin : A Perspective from  
Research on Dialect and Language  
Contact

## 編集後記

令和2年度はコロナ禍というパンデミックに、文字通り世界中の人々（pan=all, demos=people）が巻き込まれた一年でした。休刊を余儀なくされた学術誌もあると聞く中、本誌は、9編の投稿を得てここに無事第15号を発行することができました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。また、神谷印刷株式会社様には、度重なる校正にも根気よくお付き合い下さり、今年度もこのように美しい装丁の学科報を印刷して下さいましたことに対して厚くお礼申し上げます。

小さな学科の学科報ながら、本誌はこれまで学科・学部を超えた多くの専任・兼任の方々には、幅広いジャンルにわたる論文を投稿していただいていたりました。今後も、学術誌としての研究倫理を守りつつ、ジャンル間の交流に寄与して行きたいと思っておりますので、次号以降もどうぞよろしくお願い申し上げます

（文責：奥田洋子）

## コミュニケーション文化 第15号

令和3(2021)年3月25日 印刷

令和3(2021)年3月31日 発行

発行 跡見学園女子大学 文学部 コミュニケーション文化学科  
〒352-0005 埼玉県新座市中野1-9-6 電話 048-478-3413（文学部研究室）

編集 奥田 洋子

印刷 神谷印刷株式会社

〒171-0033 東京都豊島区高田1-6-24 電話 03-3986-1711